

9月29日 府内120駅で宣伝・署名

当初、国会開会日と予想されていた9月29日に、府下でいっせいに「憲法・教育基本法改悪反対！」の大宣伝を行おうとの憲法会議の提起を受けて、府下の団体が、北は豊能郡から、南は阪南市まで、ほとんどすべての行政区で実施しました。豊能郡は早朝6時45分から「9条の会」が出勤途上の方へ訴え。大阪労連が企画、参加した駅は82駅にのぼります。安倍内閣は「教育改革を最優先に」と叫んでいますが、宣伝した反応は「以前よりもずっとビラの取りがいい」という結果が圧倒的です。



堺市の中百舌鳥（なかもず）駅では、教組、新婦人、労連、共産党など31人で宣伝。90cm×180cmの「教育基本法改悪反対」看板を掲示、その上、「日の丸・君が代強制に違憲判決！」の張り紙もしました。じっと見ながら通行する人もあり、目を引く掲示の大切さを感じました。

（ヨドバシカメラ前の宣伝）

JR大阪駅ヨドバシカメラ前は、一緒にビラをまいてくれる通行人の女性や、「格差」の演説に、失業中の自分のことを訴えに来る人、演説を聞いて戻って署名する人などの反応がありました。

玉造駅では、「学校で憲法の学習をしたばかり」という高校生たちが、「みんなで署名しようよ」とよびかけあって署名するなど、ここでも高校生の反応の良さが報告されています。

住之江区のポートタウン東駅では自交総連が12人参加。「スポット原稿があってよかった。弁士が増やせる」と喜ばれています。

JR御幣島は、新しく西淀労連に加入した通信労組17人を含め32人が参加。じっと聞いてくれる人、握手を求めてくる中年男性もいて、西淀労連が独自に作成した署名付きティッシュがすぐなくなりました。近所の病院の看護師さんや、帰宅途中の高校生が通う高校の先生が訴えると署名も次々に集まり、1時間で44筆。

現在の集約状況で1,057人が参加、18,240枚のビラを配布、署名は1,092筆です。